届出制度の概要

地区計画の届出

地区計画の届出制度とは、地区計画に定められたまちづくりのルールを守るため、皆さんが土地の区画形質の変更をしたり、建築物などの建築や用途を変更するときに、建築確認の申請などに先立ち、その設計内容などについて糸島市へ届出をしていただくものです。

この届出の内容との適合について、糸島市が事前に確認することにより、地区計画の実現を図っていきます。

届出が必要な行為

地区計画区域のうち、地区整備計画が定められている区域内では、次の事項に該当する行為は、工事に着手する**30日前までに**届出が必要です。届出をしなかったり、虚偽の届出を行ったりすると、法律に基づき罰せられます。

なお、届出が不要な場合がありますので、事前にお問い合わせください。

★届出不要の場合

- ・ 通常の管理行為、軽易な行為など
- ・ 開発許可が必要な土地の区画形質の変更など

行為	内容
土地の区画形質の変更	道路・宅地の造成、駐車場やコートの整備などで、切土・盛土を行う場合。*開発許可が必要な場合は、地区計画の届出は不要。(ただし許可内容から変更がある場合は必要となります)
建築物の建築 または 工作物の建設	建築物の新築や増改築、工作物の建設を行う場合。 *建築確認申請のいらない建築行為や工作物の建設も届出が必要です。 例) 10㎡以内の増改築や小さなプレハブの車庫、物置など。
建築物等の用途の変更	建築物等の用途の制限が定められている区域内で、建築物等の用途の変更をする場合。
建築物等の形態または意匠の変更	建築物の屋根、外壁などの、外から見える部分の形や、材料、色などについて制限が定められている区域内で、これらの変更をする場合。
木竹の伐採	樹林地等の保全について制限が定められている区域内で、木竹の伐採をする場合。

届出に必要な書類

様式は糸島市のホームページよりダウンロードできます。

- 届出書 2部(別紙様式)
- 添付図書 2部(1部は適合通知書に添付してお返します)

添付図書

- (1) 確約書: 要押印。ただし、自署の場合は押印省略可。
- (2) 位置図(地形図等)
- (3) 配置図: 敷地内における建築物または工作物の位置を表示する図面で、縮尺1/100以上のもの。
- (4) 平面図: 各階平面図(建築物である場合に限る)で、縮尺1/100以上のもの。
- (5) 立面図: 二面以上の建築物または工作物の立面図で、縮尺1/100以上のもの。
- (6) 敷地等の実測図(1/250または1/500)等
- (7) 字図
- (8) その他以下の内容について図面に記載すること
 - ア かき又はさくの構造詳細図
 - イ 敷地縦横断面図
 - ウ 建築物等の意匠の概要
 - エ 工作物の詳細図
- (9) その他制限に関する内容で審査上必要な書類(必要に応じて)

注意)

- ①届出書記載の数量(建築面積、延べ面積、高さ等)が図面で確認できるようにしてください。
- ②地区施設や壁面の位置制限がある場合は、それらを配置図に明示してください。また、既存の道路、水路など公共施設の幅員や位置関係がよくわかるように表示してください。
- ③図面の縮尺が上記によりがたい場合はご相談ください。
- ④代理人による届出の場合は、その代理人の氏名、連絡先がわかるようにしてください(名刺の添付など)。

届出書の体裁

- サイズ A4(図面もA4に折る)
- とじ方 左とじホッチキスどめ